



# 太陽の子

過去に感謝 現在に信頼 未来に希望

知：正しく

徳：あたたかく

体：強く

考える楽しみ 学びの深まり

あたたかいあいさつ 認め合い

健康的な生活

○他者と関わり合いながら、学びを深める子

①考えたい、伝えたい、話し合いたいと思える課題を設ける。  
 A:設定した職員が80%以上 B:設定した職員が60%以上80%未満 C:設定した職員が60%未満  
 ②学びの深まりを実感させる振り返りのさせ方を工夫する。  
 「学んだことや学び方について振り返る活動を行っている。」  
 A:85%以上 B:80%~84% C:79%以下

○相手を見てあいさつし、相手や自分を大切にする子

① 相手を見てあいさつする。  
 A:80%以上 B:70%以上 80%未満 C:70%未満  
 ② 相手や自分の良さを認める。  
 「各行事や縦割り活動で自分だけでなく相手の良さも見付ける。」  
 A:80%以上 B:70%以上 80%未満 C:70%未満

○進んで運動し、健康的な生活をする子

①進んで体を動かす習慣を身に付ける。  
 生活意識調査で「体を動かして遊んだり、運動・スポーツをしたりしています。」  
 A:80%以上 B:70%以上 80%未満 C:70%未満  
 ②「栄養バランスを考えて食べる。」  
 A:80%以上 B:75%以上79%未満 C:75%未満

◇校内研究で、関わり合いを深める手立てを追求する。

◇話し方、聞き方、対話の仕方を発達段階に応じて指導する。



◇生活目標について各学年・学級で具体的に指導する。

◇気持ちの良いあいさつについて話し合わせる。

◇行事や縦割活動で相手や自分の良さに気付かせる。



◇運動量を確保した楽しい体育授業を行う。

◇栄養教諭と連携し、栄養バランスの良い食事の重要性を発達段階に応じて指導する。



一人一人の児童に合わせた適切な支援と指導を行い、周囲と関わり進んで活動に取り組む児童を育成する  
特別支援教育

○細やかな児童理解と個に応じた支援の充実 ○UDLを取り入れた授業の工夫と環境整備  
○児童同士、また家庭や地域が児童を理解し認め、助け合うことができる交流教育の充実

保護者・地域と共に育てます

- ◇「地域とともにある学校」づくりを目指した学校運営協議会の設置(コミュニティスクール)
- ◇学習支援ボランティアとの協働による授業と学習活動の充実
- ◇小中一貫教育プロジェクトの推進(学習部会、生活・生徒指導部会、地域との協働部会、特別支援教育部会)
- ◇安心安全な登下校を保障できる見守り隊とセーフティスタッフとの協力

